

阿倍野維新プレス

大阪市会議員
うめぞの 周
市政報告機関紙
第3号

発行日 2014年7月17日(木)



特集

阿倍野区版
STEM教育スタート!!

大阪維新
会
おおさか
いしん
のかい



PROFILE

1978年	誕生
1997年	私立 摂陵高等学校 (現 早稲田 摂陵高等学校) 卒業
2002年	神戸学院大学経済学部経営学科 卒業 エルメスジャパン株式会社 入社
2008年	エルメスジャパン株式会社 退社 退職後、経営・営業コンサルティング ボランティア活動に携わる
2011年	大阪市会議員（阿倍野区）初当選 交通水道委員会 市政改革特別委員会 一般会計等決算特別委員会
2012年	交通水道委員会 環境対策特別委員会
2013年	都市経済委員会 環境対策特別委員会 一般会計等決算特別委員会（副委員長） 大阪市都市計画審議会委員 阿倍野区民生委員推薦会委員
2014年	都市経済委員会（副委員長） 市政改革特別委員会 一般会計等決算特別委員会 大阪市都市計画審議会委員 阿倍野区民生委員推薦会委員 大阪府トライアスロン協会 特別顧問

用語解説 (中面の続き)

●ICT教育

(情報通信技術 = Information and Communication Technology)

コンピューター・タブレット型端末・電子黒板等のICT機器を組み合わせた教育

ICT機器を導入することが目的ではなく、授業の質を向上させることが重要であり、ICT機器は授業の指導目標を達成するためのツールとして期待されます。

大阪市は平成27年度には全小中学校を対象にしたICT環境と学習コンテンツの整備及びICT支援員の派遣を計画し、全児童生徒には授業用タブレットを貸与します。教室に電子黒板機能のあるプロジェクターを設置し、児童生徒らの端末と通信しながら授業が進められます。

この背景には平成21年度文部科学省「電子黒板を活用した教育に関する調査研究」事業において阿倍野区の昭和中学校での新しい授業デザインの構築のための最新の知識・技術を習得するという研究の成果が活かされています。

●STEM教育

(Science = 科学) (Technology = 技術) (Engineering = 工学) (Mathematics = 数学)

従来の科学技術教育や理科教育を統合した新たな教育体系

日本は高い技術力をもって経済成長した技術国家です。それは言うまでもなく一人一人の理数系分野の基礎能力の高さによって支えられてきました。今後、未来を担う子どもたちへのSTEM教育が、将来、高いスキルを持つ技術者やイノベーターを生み出し、さらなる国力の維持・増進に繋がる基礎作りです。

これからの時代、理数系の教育に力を入れないと、科学技術だけでなくビジネスの分野でも国際競争力を発揮できなくなるという考え方から世界中で注目されています。日本においてはその重要性も認識されつつあり、文部科学省が進めるスーパーサイエンスハイスクール (SSH) の取り組みもその一環で、初等中等教育における理科教育の充実などが指摘されています。

都市経済委員会 質疑内容

平成26年5月19日、都市経済委員会において、「新美術館・市立美術館の整備」「博物館施設の地方独立法人化」「文化行政のあり方と助成制度の充実」について関係各部署にそれぞれ質疑しました。自治体における文化行政のあり方については私の重点政策の1つであり、重要視しております。文化については、民間が主体となって進められるべきものであり、自由度を高めるためにもあまり行政側が中に入るべきものではなく、民間の主体的な活動を育てるよう常に要望しております。

文化行政のあり方と助成制度の質疑では大阪ヨーロッパ映画祭における市の関与について、実行委員会からの撤退に伴って分担金の支出から公募型の助成に移行することで、助成金の減額によりこの映画祭の事業自体が成り立たなくなる可能性を危惧し、事業規模や効果に応じての上限額の見直しついて要望し、関係各局からは前向きな回答を頂きました。



まこと
うめぞの周
市政報告機関紙



発行所 梅園周 市政事務所

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋5-3-18 DHビル1F

TEL 06-6625-0536 FAX 06-6625-0544

HP : <http://umezono-makoto.com/>

Email : info@umezono-makoto.com

